

R 立命館大学法学部同窓会報

存心館

<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/cg/law/law-alum/>

発行・文責：立命館大学法学部同窓会
発行住所：〒603-8577
京都市北区等持院北町56-1
立命館大学法学部事務室内
電話：075-465-8175（直）
Eメール：law-alum@st.ritsumei.ac.jp

法学部同窓会第13回総会・懇親会・講演会 開催報告

講演会

「世界に誇る日本の食文化 —近くて遠きもの これ『食』なりー」

株式会社 美濃吉 代表取締役社長 佐竹 力総 氏

6月30日午後、2012年度立命館大学法学部同窓会総会が開催されました。

赤木文生会長の挨拶の後、総会に先立って行われたのは、新たに同窓会副会長に選任された佐竹力総氏の講演会です。

総会



人事案をはじめ、各議案が承認されました

懇親会



恒例の校歌・応援歌の齊唱

同窓会総会・企画の報告



立命館大学法学部同窓会 総会・懇親会

去る6月30日(土)午後、京都ロイヤルホテル&スパにおいて2012年度立命館大学法学部同窓会総会が約130人の参加を得て開催されました。

総会では法学部同窓会ホームページの更新・充実のための事業計画・予算が承認され、講演を頂いた佐竹力総氏が同窓会副会長に新たに選任される人事案が承認されました。

その後に開催された懇親会では、竹瀬修法学部長の挨拶、赤木文生会長による乾杯の後、佐竹氏のサイン入りご著書が当たる抽選会などが催されました。

また、今回の同窓会へは、過去最多人数の先生方にご参加いただきました。立命館大学名誉教授では生田勝義先生、井戸田侃先生、中谷猛先生、久岡康成先生、法学部からは竹瀬修法学部長をはじめ9名の先生方、法科大学院からも松宮孝明法務研究科長をはじめ7名の先生方が出席され、参加者一同恩師や同級生と旧交を温める楽しいひと時を過ごしました。

広報担当幹事 宮西 徳明・古角 博子・小森田 繁樹



佐竹 力総氏 講演会

演題：「世界に誇る日本の食文化 — 近くて遠きもの これ『食』なり —」



佐竹力総氏は、1970年（昭和45年）に法学部を卒業された後、渡米し、サンフランシスコ市立大学ホテル・レストラン学部を卒業されました。『美濃吉』十代目当主として三百年の永きに亘り引き継がれてきた京料理の伝統を時代に応じて展開され、旗艦店の『竹茂楼』を頂点に『美濃吉』を中心とした、デパート地下（デパート地下の食品売り場）にある『惣菜売店』に至るすそ野の広い「富士山型経営」を形成されました。

次いで、自国の文化を正しく語ることが真の「国際性」であり、「花鳥風月」や「雪月花」に表される四季の変化を愛する心、自然と共生する繊細な四季の「食文化」が日本人の原点だと説かれました。更に遣隋使に遡る日本料理の歴史や、東西に分かれる「文化境界線」や「上方文化と江戸文化」の違い、東西の「だし」の違いなどを語られました。

そして、「和食」は日本人の伝統的な食文化であり、ユネスコ世界無形文化遺産への登録申請がされることで、国が食を文化として認め、食生活の欧米化で失われた日本の食文化を学校現場での次世代への「食育」で再生できる、と語られました。また、日本の食文化は年中行事や人生儀礼と結合し、国土や風土に根ざした新鮮な食材が発酵調味料の使用で米飯とバランスよく提供されているところに特色があると語られました。

最後に「京料理」とは季節を「見た目の美しさ・香り・美味しさ・肌合い・心」の五感で味わう料理であり、「出汁」を基本に素材を生かし、季節感を醸し出す料理であり、簡便性ばかりが優先される現代においては、大変手間のかかる「絶滅危惧種」のような存在であるとユーモアを交えて語られました。



講演前の担当者との話の中で、佐竹氏の学生時代は、通産官僚で民法学者の我妻榮先生の指導を受けられた父上の教えに従い、末川博先生がいらっしゃった本学法学部に進まれましたが、学園紛争真っ只中の広小路に於いて、スポーツカーに乗り、当時の学生課長にゴルフ部の創設を申し入れるなど、当時では異色の存在だったと伺いました。

法学部同窓会のHPが新しくなりました



2012年6月、同窓会ホームページをリニューアルいたしました。リニューアルに伴い、URLも変更しています。

新 URL ↓
<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/cg/law/law-alum/>

立命館大学法学部同窓会

各種情報をホームページに随時掲載していきます。ぜひ「お気に入り」に入れてチェックしてください。

お花見会報告

去る4月14日(土)午後4時、午前中の曇り空からは思いもよらないくらい晴れ上がり、観光客やお花見客であふれる京都市内、「二条城」の南に位置し、史跡「神泉苑」の中にある料亭「平八」において「お花見会」が16名の参加を得て開催されました。

2月開催の天満天神「繁昌亭」での鑑賞会に続き、「お花見会」も今ではすっかり立命館大学法学部同窓会の定番企画です。同窓会員に加え、竹瀬修法学部長や小堀眞裕副学部長にもご出席頂きました。

ご参加の顔ぶれには、常連で「ESS」ご出身の3人（お一人のご挨拶は英語のメッセージでした）や、初参加の「法テラス京都」（日本司法支援センター：「司法改革」の一環として誕生し、広く国民に法的支援を行う公的組織です）勤務の若い2人もおられました。



宴席から池の辺に満開の桜を眺めながら、参加者一同楽しい語らいの時間を過ごしました。
同窓会では今後も会員の皆様に喜んで頂ける企画をご提供致しますので、皆様奮ってご参加ください。

広報担当幹事 宮西 徳明

2012年度これからの同窓会企画予定



11月10日(土)

衣笠キャンパス学園祭企画「同窓会無料喫茶室」

会場：衣笠キャンパス存心館1階

時間：11：00～16：00 予定

今回で5回目となった秋の恒例企画です。

参加申し込み不要ですので、ご友人やご家族とお気軽に立ち寄りください。



12月8日(土)

法学部同窓会忘年会

会場：京都がんこ高瀬川二条苑 予定

時間：17時開宴 予定

会費：5,000円 予定

昨年は、過去最高の30名が集まりました。今年はさらに記録更新したいと思います。



2013年 2月

「天満天神繁昌亭」鑑賞会と懇親会

繁昌亭昼席 チケット代：1,800円

懇親会費：5,000円 予定

繁昌亭鑑賞会も今回で8回目を数えます。繁昌亭昼席は、落語だけではなくマジックや浪曲などもあり、盛りだくさんで楽しめます。



同窓会企画の詳細や申し込み方法は、同窓会ホームページに随時掲載していきます。お問合せ、申し込みは電話でも承っています。

また、同窓会活動の活性化のために、様々な企画や広報に関するご提案やご協力をいただく同窓会幹事を募集しています。詳細は事務局までご連絡ください。

立命館大学法学部同窓会事務局（法学部事務室内）

TEL：075-465-8175（平日9時～17時30分）